

岡崎市図書館概要



平成29年度版

岡崎市中央図書館のあり方（運営方針）

- 1 生涯学習の基盤として、市民の知的活動と創造的文化活動を支援できる「市民のための図書館」
- 2 高度情報化時代に柔軟に対応できる「情報拠点としての図書館」
- 3 文化都市岡崎にふさわしい「個性的で魅力ある図書館」
- 4 岡崎市内の図書館サービスの「中枢として機能する図書館」

岡崎市新図書館基本計画

平成 16 年 3 月

目 次

1	市勢および図書館の沿革	1
2	施設の概要	7
3	運営機構	9
4	図書館協議会	10
5	図書館システム	11
6	利用案内	12
7	予算	13
8	施設の特徴	
1	郷土コレクション	14
2	ティーンズコーナー	16
3	りぶら映像アーカイブス	17
4	内田修ジャズコレクション展示室	18
5	岡崎むかし館	21
9	統計	
1	蔵書状況	24
2	貸出状況	26
3	貸出ベスト10	28
4	活動状況	30
5	最近の推移	38
10	図書館協力団体	
1	地域文庫	43
2	ボランティア団体	43
3	図書館支援団体	46
11	条例・規則	
1	岡崎市立図書館条例	47
2	岡崎市立図書館管理規則	51

1 市勢および図書館の沿革

市 勢 (平成29年4月1日現在)

面 積 387.20 km²

位 置 東経137°06' ~ 137°25' 北緯34°51' ~ 35°02'

広 ば う 東西29.1 km 南北20.2 km

世帯数 157,966世帯

人 口 384,950人

図書館の沿革

明治45年	7月21日	岡崎町立通俗図書館開館式を行う
大正 元年	8月 5日	門前町隨念寺下常福院を仮館舎として「岡崎町立通俗図書館」を蔵書数6,232冊で開館
大正 5年	7月 1日	市制施行に伴い「岡崎市立図書館」と改称
大正11年	5月 1日	新館建設地の岡崎公園内で地鎮祭を執行、着工
大正11年	7月19日	巡回文庫を市内諸学校に開始
大正11年	12月15日	御大典記念事業として岡崎公園内に新館竣工
昭和 3年	4月 8日	谷川岩吉氏の寄付により新聞閲覧室を増築
昭和20年	7月20日	岡崎大空襲により全館焼失、廃館
昭和22年	7月 1日	康生町511の元青年学校校舎に再開館
昭和24年	8月 1日	岡崎市立図書館運営委員会設置
昭和26年	4月 1日	図書館法による図書館として岡崎市立図書館設置条例公布
昭和30年	6月21日	岡崎図書館協会発足
昭和35年	12月26日	岡崎市営造物条例の一部改正により岡崎市立図書館設置条例廃止
昭和36年	4月18日	岡崎市立図書館規則(昭和36年4月18日岡崎市教育委員会規則第2号)公布
昭和37年	12月 4日	六供町字出崎15-1の元岡崎商業高校校舎に移転開始
昭和39年	4月 1日	岡崎市営造物条例の廃止により岡崎市立図書館設置条例公布
昭和41年	5月 1日	康生通西2丁目20の元岡崎警察署建物に移転
昭和44年	3月31日	岡崎市立図書館設置条例を岡崎市立図書館条例に改正
昭和44年	4月 1日	岡崎市立図書館規則を岡崎市立図書館管理規則に改正
昭和45年	12月18日	新館着工
昭和46年	10月28日	新館完工式
昭和46年	11月 1日	明大寺町字茶園11-3に新築移転(延床面積2,477m ²)
昭和47年	9月14日	岡崎市図書館協議会発足
昭和50年	8月 5日	自動車文庫用車両1台購入「みどり号」と命名し25箇所(矢作農協牧内支所、六ツ美北部小学校、六ツ美中部小学校、大樹寺小学校、常磐小学校、大柳公民館広場、男川小学校、六ツ美南部小学校、福

岡小学校、岡崎市本宿連絡所、山中小学校、藤川小学校、恵田小学校、岩津小学校、細川小学校、奥殿老人いこいの家、矢作東小学校、矢作西小学校、矢作北小学校、生平小学校、秦梨小学校、常磐南小学校、美合東部農協前広場、緑丘小学校、竜谷小学校) に巡回を開始

昭和51年	5月	8日	自動車文庫巡回箇所を1箇所(大門小学校)増設
昭和52年	4月	1日	岩津市民センターに配本を開始
昭和52年	10月	1日	六ツ美市民センターに配本を開始
昭和53年	4月	15日	南部市民センターに配本を開始
昭和53年	5月	1日	矢作市民センターに配本を開始
昭和54年	2月	1日	コンピュータシステムによる貸出返却業務を開始 貸出制限冊数を2冊から5冊に変更
昭和54年	4月	16日	東部市民センターに配本を開始
昭和54年	7月	1日	児童センター太陽の城に配本を開始
昭和54年	8月	1日	働く婦人会館に配本を開始
昭和55年	4月	28日	大平市民センターに配本を開始
昭和56年	5月	1日	身体障がい者への図書郵送貸出を開始
昭和56年	8月	4日	自動車文庫用車両1台増車 巡回箇所を11箇所(岡崎小学校、井田小学校、梅園小学校、根石小学校、日生団地、城南小学校、本宿グリーンランド、連尺小学校、愛宕小学校、広幡小学校、北斗台団地)増設
昭和57年	3月	20日	「徳川家康関係参考文献目録」発行
昭和57年	5月	1日	視覚障がい者へカセットテープの郵送貸出を開始 貸出制限冊数を5冊から3冊に変更
昭和58年	4月	1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所(上地小学校)増設
昭和58年	7月	21日	自動車文庫用車両を1台更新 名称を「みどり号」から「あおい号」へと改称
昭和59年	10月	3日	駐車場を増設(収容台数86台)
昭和60年	4月	1日	自動車文庫の巡回箇所を1箇所(北野小学校)増設 コンピュータ新システムによる業務を開始 貸出制限冊数を3冊から5冊に変更
昭和60年	6月	1日	貴重図書の収集事業を開始
昭和60年	12月	1日	点字図書の貸出を開始
昭和61年	9月	25日	内田ハチ氏より菅江真澄関係資料の寄贈を受ける
昭和61年	10月	1日	自動車文庫の巡回箇所を2箇所(百々公園、美合平地荘)増設
昭和62年	3月	20日	鶴田卓池関係資料の目録を発行
昭和62年	10月	31日	菅江真澄顕彰記念講演会・資料授受式開催

		「菅江真澄顕彰記念誌」発刊
		「菅江真澄資料内田文庫目録」発行
昭和62年	12月22日	こども図書館に外国の絵本コーナーを設置
昭和63年	6月11日	郷土・参考室を改修
平成元年	3月10日	駐車場を増設（収容台数94台）
平成2年	4月1日	汎用コンピュータをNECのACOS-3300（OSはACOS-2/EVP）に変更
平成2年	7月30日	自動車文庫用車両を1台更新
平成3年	4月23日	中央市民センターに配本を開始
平成3年	7月16日	自動車文庫用車両を1台更新
平成4年	3月31日	岡崎市図書館建設基金条例制定
平成4年	8月1日	愛知県図書館とのオンライン化を開始
平成5年	10月4日	平屋建てプレハブ書庫を新築
平成6年	3月25日	視覚障がい者用誘導ブロックを設置
平成7年	4月1日	組織体制を「管理係」、「資料係」、「図書係」（増）の3係とする 資料複写料を30円から20円に値下げ 汎用コンピュータをNECのACOS-7300（OSはACOS-2/XP）に変更
平成7年	5月26日	バン型自動車を更新
平成8年	2月28日	身体障がい者用便所を新築
平成8年	4月1日	組織体制を「管理係」、「資料係」、「図書係」、「館外図書係」（増）の4係とする 新刊全件マークを固定長から可変長に変更
平成8年	10月29日	レファレンスカウンターと貸出返却カウンターを分離 玄関に「ひさし」と「自動ドア」を設置 利用者開放端末機を図書館に2台、情報ネットワークセンターに1台設置
平成9年	4月1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所（六ツ美西部小学校）増設 館外貸出対象者を岡崎市・幸田町・額田町に在住・在勤・在学までに拡大、こども図書館からこども図書室へ改称
平成9年	6月1日	利用者開放端末機（プリンタ付き）を図書館に2台増設
平成9年	11月24日	冷暖房空調機改修完了 館内整備工事完了
平成10年	4月1日	貸出制限冊数を5冊から10冊に変更 班体制の導入により4係を2班（管理資料班、図書班）に変更
平成10年	8月1日	自動車文庫の日程を月2回から月1回に変更
平成10年	9月1日	自動車文庫巡回箇所を2箇所（羽根小学校・小豆坂小学校）増設

平成10年10月	3日	一般市民を対象に図書館の廃棄図書を配布（4日まで）
平成10年12月	1日	児童センター「太陽の城」とのオンライン化を開始
平成11年	1月 1日	ホームページ開設
平成11年	9月 1日	東部市民センターとのオンライン化を開始
平成11年10月	11日	電動書架増設、照明器具増設、子ども図書室床張替工事終了
平成11年12月	1日	矢作市民センターとのオンライン化を開始
平成12年	3月 1日	岡崎市図書館基本構想を策定
平成12年	4月 1日	資料複写料を20円から10円に値下げ 岩津市民センターとのオンライン化を開始 館外貸出対象者を豊田市・安城市・西尾市・蒲郡市・音羽町・下山村に在住までに拡大
平成12年	4月29日	祝日開館の開始
平成12年	6月24日	汎用コンピュータを更新（OSはACOS-2/XPで変更なし）
平成12年	8月 1日	六ツ美市民センターとのオンライン化を開始
平成13年	2月 7日	市議会内に新図書館建設特別委員会が設置される
平成13年	4月 1日	教育委員会事務局生涯学習課内に新図書館準備班を設ける
平成13年	7月 1日	大平市民センターとのオンライン化を開始 南部市民センターとのオンライン化を開始
平成13年	8月 1日	地域図書室との物流業務を開始
平成13年12月	1日	働く婦人会館とのオンライン化を開始
平成14年	3月 1日	インターネット蔵書検索予約システムの運用を開始
平成14年	4月 1日	図書館内に新図書館準備班を設ける
平成14年	4月23日	南部市民センター図書室がシビックセンター内に移転開設
平成14年	5月10日	読み聞かせボランティア養成講座を始め新規講座を増加
平成14年	6月 4日	南部市民センター内でボランティアグループ（お話の森「コロボックル」）による読み聞かせを開始
平成14年	7月19日	新図書館を考える市民会議が提言書（岡崎市新図書館のあり方について）を市長に提出
平成14年	8月 1日	物流（図書回送）業務をシルバー人材センターに委託
平成14年	8月 5日	駐車場を一部改良し99台とする
平成14年10月	1日	中央市民センターとのオンライン化を開始
平成14年11月	9日	本館内でボランティアグループ（お話の森「ころころくまさん」）による読み聞かせを開始
平成15年	1月28日	愛知県図書館の横断検索システムに参加
平成15年	2月17日	新図書館基本計画策定委員会を設置
平成15年	4月 1日	全館禁煙を実施
平成15年	7月 1日	平日の開館時間を午後5時から午後7時までに延長

平成15年10月28日	岡崎図書館を考える会と協働で第1回図書館まつりを開催（11月3日まで）
平成16年 2月 3日	新図書館基本計画策定委員会が報告書を市長に提出
平成16年 2月13日	第1回大学図書館連絡会を開催
平成16年 3月18日	岡崎市新図書館基本計画を公表
平成16年 9月 1日	利用者用インターネット端末機2台を郷土参考室に設置
平成17年 3月23日	新図書館を核とした康生地区拠点整備基本設計を公表
平成17年 3月29日	電動リフト付き自動車文庫用車両を1台更新
平成17年 4月 1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所（愛知県立岡崎養護学校）増設
平成17年 6月29日	コンピュータシステムをNECの汎用機から三菱電機のクライアントサーバ型（MELIL/CS Ver 5.0）に変更
平成18年 1月 1日	岡崎市と額田町の合併により「岡崎市立図書館」を「岡崎市立中央図書館」に「額田町立図書館」を「岡崎市立額田図書館」に名称変更
平成18年 3月14日	館内にAED（自動体外式除細動器）配備
平成18年 4月 1日	新中央図書館を核とした（仮称）「岡崎市図書館交流プラザ」の実施設計の公表 組織体制を「管理資料班」、「図書班」、「館外支援班」（分離）とする「新図書館準備班」が「康生地区拠点開設準備室」へ移動 自動車文庫巡回箇所を9箇所（額田地区8小学校・香山の里）増設
平成18年 4月29日	額田図書館祝日開館の開始
平成18年 6月28日	（仮称）岡崎市図書館交流プラザ着工
平成18年 7月26日	電動リフト付き自動車文庫用車両を1台更新
平成18年10月27日	額田図書館とコンピュータシステムを統合
平成20年 3月 1日	岡崎げんき館開館・図書室開設、オンライン化開始
平成20年 3月10日	図書館交流プラザ完工
平成20年 3月22日	岡崎市図書館建設基金条例廃止
平成20年 3月31日	働く婦人会館閉館
平成20年 4月 1日	機構改革により管理資料班・図書班・館外支援班を廃止し、企画管理班・情報サービス班・資料提供サービス班・資料活用班の4班集体となる
平成20年 9月 1日	新図書館開館準備のため休館
平成20年11月 1日	図書館交流プラザ開館 中央図書館開館時間 午前9時から午後9時まで 額田図書館開館時間 午前9時から午後5時まで 1階にレファレンスライブラリー、2階にポピュラーライブラリーと子ども図書室を設置

			「郷土・参考室」を1階レファレンスライブラリー内の「地域資料」「参考図書」の各コーナーに変更
			館外貸出対象者を県内在住・在学・在勤まで拡大
			貸出制限冊数を図書10冊、視聴覚資料5点に変更
			自動車文庫巡回箇所を3箇所（竜美丘、三島、六名小学校）増設
平成21年	2月20日		第3金曜日の整理休館日を試行的開館の開始
平成21年	3月31日		岡崎市図書館協会解散
平成21年	4月1日		岡崎市子ども読書活動推進計画策定
平成22年	4月1日		額田地区3小学校（大雨河・千万町・鳥川）の閉校により自動車文庫の巡回を中止
平成22年	4月1日		組織体制を「総務班」（企画管理班から変更）、「企画班」（資料活用班から変更）、「資料提供サービス班」、「情報サービス班」に変更する。
平成22年	4月23日		読み聞かせボランティア「おはなしの森」文部科学大臣表彰
平成22年	11月1日		ブックスタート事業開始（実施機会：ポリオ予防接種後）
平成23年	4月1日		教育委員会から市長部局文化芸術部へ事務が移管される。
平成24年	3月31日		太陽の城閉館
平成24年	11月1日		中央図書館において定期的なブックスタート実施開始
平成25年	1月1日		コンピュータシステムを三菱電機の（MELIL/C S）から富士通の（iLisiera V2）に変更
平成25年	3月31日		自動車文庫廃止
平成25年	7月2日		1歳6か月児健康診査の機会においてブックスタート実施開始
平成25年	9月3日		児童読書活動支援業務開始
平成26年	4月1日		相互貸借送料実費負担開始
平成26年	7月1日		国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供開始
平成26年	10月2日		SNS（ツイッター、フェイスブック）情報発信開始
平成26年	12月1日		岡崎市子ども読書活動推進計画（第二次）策定
平成27年	1月29日		あいちラストワン・プロジェクト事業参加開始
平成27年	10月1日		額田図書館において定期的なブックスタート実施開始
平成27年	11月5日		南部市民センター図書室において定期的なブックスタート実施開始
平成29年	1月28日		中央図書館において読書通帳サービス開始
平成29年	4月1日		機構改革により「文化芸術部」から「社会文化部」に名称が変更される。「企画班」が廃止となり、「総務係」「資料提供サービス係」「情報サービス係」の3係とする。内田修ジャズコレクション展示室が市民協働推進課へ移管される。

2 施設の概要

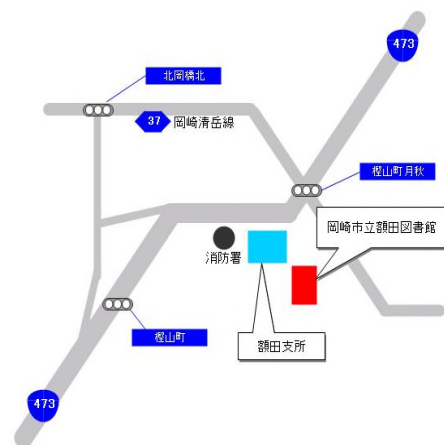
1 岡崎市立中央図書館（岡崎市図書館交流プラザ）

- (1) 所在地 岡崎市康生通西4丁目71番地
- (2) 構造 鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造
地上3階建て
- (3) 計画面積 約25,000㎡
- (4) 建築面積 約13,500㎡
- (5) 延床面積 りぶら 約18,000㎡(屋内駐車場除く)
うち図書館 約7,895㎡
- (6) 工事概要 平成20年11月1日開館
設計 監理 佐藤総合・千里建築設計特定設計業務共同事業体
施工 鴻池・小原・酒部特定建設工事共同企業体
工期 平成18年～20年
工事費 約100億円
- (7) 配置 B1F 自動出納書庫
(図書館部分) 1 F レファレンスライブラリー(閲覧席190席)
地域資料・参考図書・専門雑誌・インターネット席(16席)
データベース席(4席)・持込パソコン利用席(18席)・研究個室(5室)・グループ室(1室)
2 F ポピュラーライブラリー(閲覧席430席)・子ども図書室(閲覧席80席)・視聴覚資料、視聴覚ブース・新聞雑誌コーナー・ティーンズコーナー・外国語資料コーナー・グループ室(2室)・点字図書・録音資料・対面朗読室(2室)・おはなしのへや
- (8) 収容可能冊数 1,000,000冊
開架 315,000冊
書庫 640,000冊
その他 45,000冊
- (9) 駐車場 約450台
- (10) 駐輪場 約300台



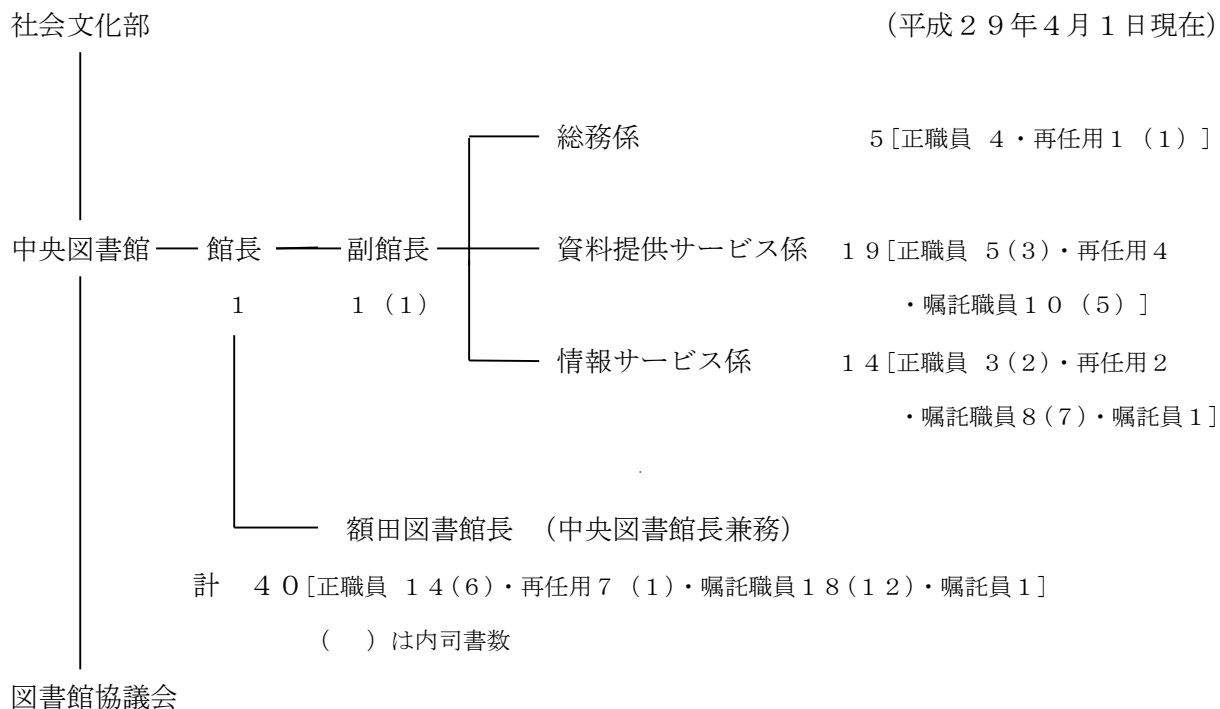
2 岡崎市立額田図書館

- | | |
|----------|---|
| (1) 所在地 | 岡崎市樫山町字山ノ神10番地1 |
| (2) 構造 | 鉄筋コンクリート造 地上2階建て |
| (3) 延床面積 | 1 F 451㎡
2 F 111㎡
合計 562㎡ |
| (4) 工事概要 | 完成 昭和52年3月1日 |
| (5) 配置 | 1 F 新聞雑誌コーナー、ブラウジングルーム、子ども図書室、
閉架書庫、事務室、開架室(20席)、郷土・参考室
2 F 閲覧室、会議室 |
| (6) 駐車場 | 20台 |
| (7) 駐輪場 | 15台 |



3 運営機構

1 組織図



2 中央図書館の事務分掌

- (1) 図書資料を収集し、保存し、閲覧させ、及び貸し出すこと。
- (2) 資料展示等を企画し、及び運営すること。
- (3) 岡崎市立額田図書館を管理運営すること。
- (4) 児童読書活動の推進に関すること。
- (5) 地域図書室と連絡し、及び運営を支援すること。
- (6) 図書館運営に関し必要な事務を処理すること。
- (7) 岡崎市図書館協議会の庶務を処理すること。
- (8) 図書館について教育委員会と連絡調整すること。
- (9) 歴史資料展示室を管理運営すること。

4 図書館協議会

岡崎市図書館条例第9条の規定により図書館に図書館協議会を置く。協議会委員は10人以内、任期は2年とする。

1 開催状況

区 分	開 催 日	議 題 ・ 視 察 先 等
第 1 回	平成28年7月21日	(1) 平成27年度の事業報告について (2) 平成28年度の重点目標について (3) 平成28年度の事業計画について
第 2 回	平成29年2月10日	平成28年度の事業報告について (平成28年12月末まで)

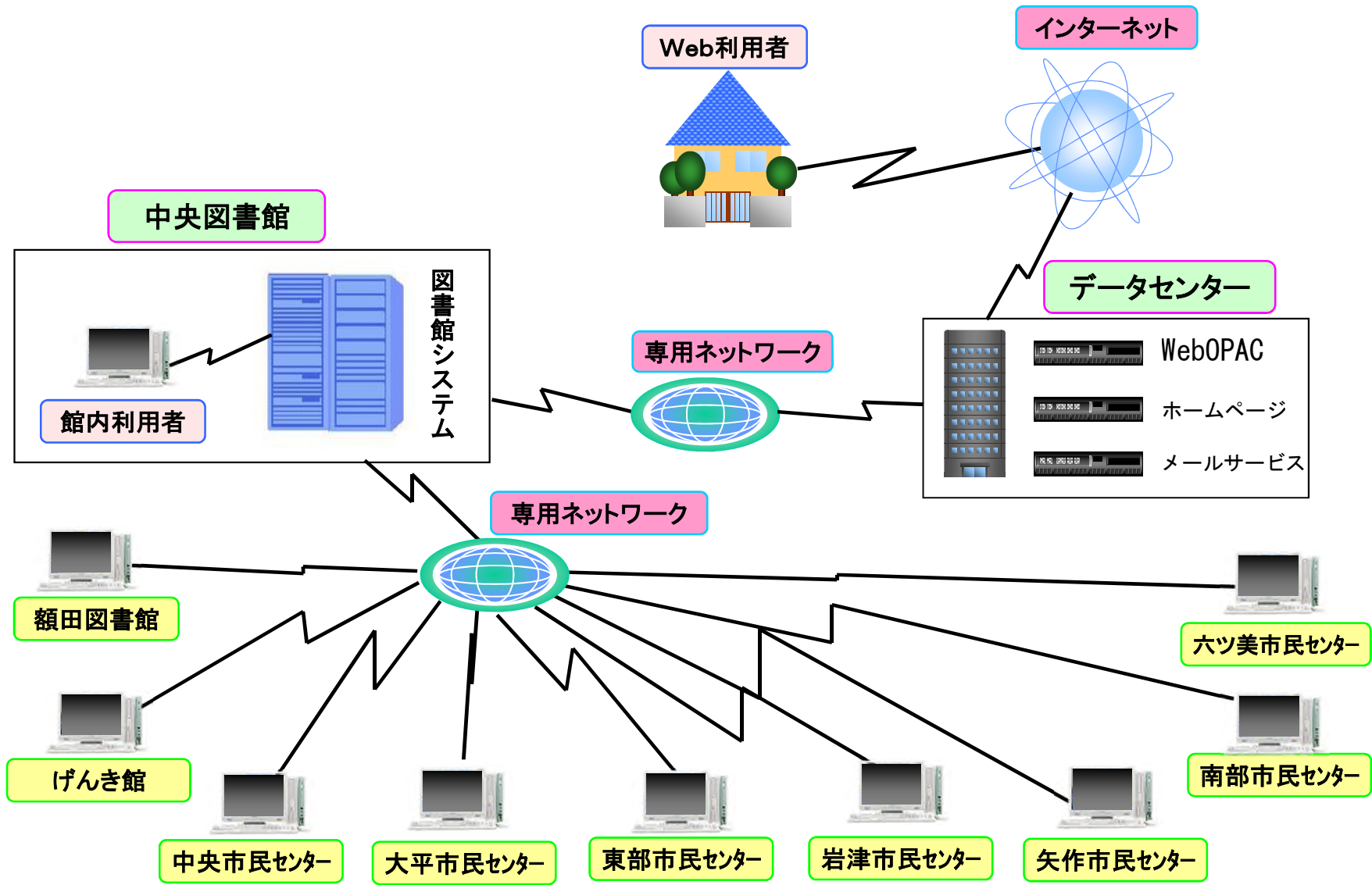
2 委員名簿 (平成29年7月10日現在)

区 分	氏 名	備 考
学校教育	竹下 裕隆	愛知県立岡崎高等学校長
	中村 公治	岡崎市小中学校現職研修委員会学校図書館部長
	平岩 ふみよ	竹の子幼稚園長
	田島 邦江	岡崎女子大学・短期大学図書課長
社会教育 家庭教育	佐藤 有香	岡崎市PTA連絡協議会会計
	山田 美代子	りぶらサポータークラブ
学 識 経験者	市橋 詮司	元岡崎聾学校長
	浦部 幹資	愛知淑徳大学非常勤講師
市民公募	片桐 さやか	市民公募
	波多野 正子	市民公募

※任期は平成28年7月19日から平成30年7月18日まで

図書館システム

11



6 利用案内

1 休館日

水曜日（祝日は開館）

特別整理期間（教育委員会が公告する期間）

年末年始（12月29日から1月3日まで）

前各号に掲げるもののほか、やむを得ない理由により教育委員会が必要と認める日

2 開館時間

午前9時から午後9時まで（額田図書館は午後5時まで）

3 館外貸出

貸出対象者 愛知県内に在住・在勤・在学の者

図書資料は1人10冊以内 視聴覚資料は1人5点以内

貸出期間 14日以内

4 録音物の貸出

目の不自由な方及び活字による読書が困難な方が対象

5 郵送貸出

貸出の要件

- ・身体障がいの程度が、公職選挙法施行令第59条の2の規定に該当すると認められる程度の者
- ・目の不自由な者（視覚の障がいによる身体障がい者手帳1級から6級の所持者）
- ・知的障害者福祉法第12条第1項に規定する知的障害者更生相談所又は児童福祉法第12条第1項に規定する児童相談所において療育手帳A判定の交付を受けた者

貸出数

図書は10冊以内、録音物は10セット以内

貸出期間

30日以内

郵送費用

無料

6 図書館資料の複写

1枚 白黒 10円

カラー50円

7 予算

10款5項6目 図書館費

(単位：千円)

節		29年度当初予算	28年度当初予算	増減
1	報酬	135	120	15
2	給料	46,600	58,679	△12,079
3	職員手当等	32,761	38,296	△5,535
4	共済費	21,581	26,563	△4,982
7	賃金	38,573	38,450	123
8	報償費	176	167	9
9	旅費	137	112	25
11	需用費	66,486	66,565	△79
内訳	(資料購入費)	(54,817)	(55,681)	(△864)
12	役務費	2,579	1,310	1,269
13	委託料	252,319	190,281	62,038
14	使用料及び賃借料	39,158	34,515	4,643
18	備品購入費	1,202	0	0
19	負担金補助及び交付金	39	49	△10
27	公課費	23	13	10
28	繰出金	498	498	0
合計		502,267	455,618	46,649

8 施設の特徴

1 郷土コレクション（地域資料）

岡崎市立図書館では、この地方にゆかりのある人物に関する図書資料の収集に力を入れています。とくに徳川家康、菅江真澄（すがえますみ）、鶴田卓池（つるたたくち）の3人については、文庫としてまとまった資料群を形成しております。これらの文庫資料は1階レファレンスライブラリーにあります。一部の資料は館外貸出も可能ですので、是非ご利用ください。

家康文庫

徳川家康（1542～1616）は、岡崎生まれの武将・政治家で、若いときから苦勞を重ねて戦国の世を生き抜き、信長・秀吉のあとをうけて天下統一を完成させ、江戸に幕府を開いて平和のいしずえを築いた人です。岡崎で生まれた、歴史上でもっとも著名な人物といってよいでしょう。市内には家康ゆかりの史跡・遺品が数多く残されています。

こうしたことから当図書館では、家康に関する文献は可能な限り収集しており、現在その数は約4,200点です。家康に直接関連する図書はもちろん、16～17世紀を中心とした家康が生きた時代、それにつづく江戸時代史に関する幅広い分野の文献の収集をしております。家康や三河武士、彼らが活躍した時代のことを研究しようとする人にとって、まちがいなく宝庫といえる存在です。



菅江真澄資料内田文庫

菅江真澄（1754?～1829）は、江戸時代後期の国学者・紀行家です。生誕地ははっきりとしませんが（岡崎生まれとする説と渥美郡の生まれとする説があります）、若いときに岡崎に住み、この地で勉学に励んだことは明らかな事実です。後年当地を離れ、出羽・陸奥（東北地方）・エゾ地（北海道）などを巡歴し、庶民の生活などについて見聞した

ことを日記・随筆・紀行・地誌などの著述に残し、角館（かくのだて・秋田県）で没しました。真澄の残した記録は『菅江真澄全集全12巻』（未来社刊）として出版されています。この全集の刊行を推進されたのは、秋田県在住の真澄研究家であった故内田武志氏でした。内田氏が生涯にわたって集められた資料（原本複製ファイル144個、写真約3,600余枚、フィルムネガ31本）は、武志氏の死後、その令妹ハチ氏から当地在住の江戸時代文化史研究者であった故新行和子氏を介し、当図書館へ昭和61年に寄贈されました。

当館ではこの資料を複製製本して公開しています。真澄の著述のほとんどが複製で見られる図書館は、ほかにはないでしょう。近年、真澄は民俗学その他の分野で大いに注目され、真澄に関連する図書もしだいに増えています。

鶴田卓池文庫

江戸時代後期、岡崎の俳人として名をなした鶴田卓池（1768～1846）に関する文庫です。卓池は岡崎菅生（すごう）の紺屋に生まれ、俳諧を名古屋の加藤暁台（きょうたい）・井上士朗（しろう）に師事し、青々処（せいせいしょ）・藍叟（らんそう）などと号しました。79歳で亡くなるまで多数の門人をかかえて、この地方の俳壇の中心的存在として重きをなしました。また、卓池は画を石川貫河堂（かんがどう）に学び、独特の俳画の世界を達成し、遺品も数多く残されています。菅生の満性寺に墓があります。この文庫は、卓池ゆかりのかたがた（松下房江・鶴田通康・鈴木茂生の各氏）から、その所蔵されていた資料を当館に寄贈ないし寄託されたものが中心となって生まれた文庫です。書籍・短冊・軸物・粉本・屏風などが265点あり、なかには「紙本著色鶴田卓池自画像一幅」、「奥羽記（紀）行」、「旅中日記」、「西遊日記」などの市指定有形文化財もふくまれています。

これらは、江戸時代の岡崎地方の文化、とりわけ俳諧史研究のためには欠くことのできない重要資料です。



2 ティーンズコーナー

ティーンズコーナーは中央図書館2階、ポピュラーライブラリーの奥にあります。ティーンズコーナーの蔵書は、10代の利用者自身が必要だと思う情報を中心にコレクションしています。友達のこと、部活のこと、将来のこと、趣味のこと、おしゃれのことなど日常生活に関する様々な図書をそろえています。



季節やイベントに合わせてテーマを決め、展示しています。また、市内の市立中学校の生徒や職場体験に来た中学生による、“おすすめの1冊”を紹介するコーナーがあります。

進路コーナーは、進路に関する本だけでなく、高校や大学の学校紹介パンフレットも設置してあります。



ティーンズファンタジーコーナーは、ファンタジー小説を集めています。

ティーンズ向け情報紙『図書缶』を隔月で発行しています。編集員の中高生や図書館職員によるおすすめ本の紹介やエッセイなどを掲載しています。



コーナーにあるティーンズルームは、本を読む、友達と交流する、勉強するなど、10代のかたが優先的に利用できる部屋です。

3 りぶら映像アーカイブス

「りぶら映像アーカイブス」は、過去に岡崎で起きたさまざまなできごとを伝える映像を来館者のみなさんに楽しんでいただくサービスです。

NHKニュースの映像や、岡崎市内の懐かしい写真を見ることができます。これらは、ここ岡崎市図書館交流プラザ「りぶら」でしか見ることのできないものです。



- 製作・監修 : 岡崎市
企画・制作 : 株式会社図書館流通センター、株式会社NHKプラネット
協 力 : NHK
タイトル数 : 488点 (平成29年3月末現在)
設置場所 : ①中央図書館1階 レファレンスライブラリー データベース席横
②りぶら1階 岡崎むかし館入口
③りぶら2階 お城通り

4 内田修ジャズコレクション展示室

故 内田修氏は岡崎市に生まれ育ち、外科医として岡崎市内で病院を開業する傍ら、日本人のジャズアーティストの活動を支援し、多くの新人を発掘してきました。その内田氏が平成5年に岡崎市へ寄贈した「内田修ジャズコレクション」は、レコード、プライベートテープ、書籍、オーディオなどからなり、ジャズ界では世界有数のものとうたわれています。



このコレクションは、ものとしての価値ばかりではなく人とのつながりを物語るルーツとして、岡崎市では様々なジャズ事業が開催されています。

展示室では、かつて内田修氏が開業していた病院にあったドクターズ・スタジオを再現し、貴重なレコードやゆかりの楽器を展示しているほか、ジャズの名盤や日本のミュージシャンの未発表音源を聞くことができます。また、ラウンジスペースではレコードコンサートを毎日開催し、来館者により気軽にジャズを楽しんでいただけます。

収蔵品展示開催実績（平成28年度中に終了したもの）

事業名	開催時期
VOL.3 エンヤ②	28年3月1日～4月30日
VOL.4 スティープルチェイス①	28年5月1日～6月30日
VOL.5 スティープルチェイス②	28年7月1日～8月30日
VOL.6 ジャズの街角 PartIV-1	28年9月1日～10月31日
VOL.7 ジャズの街角 PartIV-2	28年11月1日～12月27日
VOL.8 アーティストファイル-アート・ブレイキー	29年1月5日～2月28日

市制100周年記念事業（展示）

事業名	開催時期
ジャズの街角 PartIV 「中平穂積ジャズ写真展」	28年10月22日～11月20日

市制 100 周年記念事業（催事）

事業名	出演者等	内容	開催時期
ジャズの街角 PartIV「中平穂積ジャズ写真展」オープニングトーク	中平 穂積氏	出演者の活動記録を写真や映像で紹介	28 年 10 月 22 日
セミナー「ジャズを語る」第 2 回	中平 穂積氏 佐藤 允彦氏 小川 隆夫氏	内田修氏及びジャズミュージシャンとの交流を映像等で紹介	28 年 11 月 13 日

館内活用事業等開催実績（平成 28 年度）

事業名	出演者等	内容	開催時期
毎日がジャズ！伝説のドクターズ・スタジオでレコード試聴	—	内田修ジャズコレクションのレコードを中心に試聴	毎日 2 回
ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラムが選ぶ名盤を聴こう	ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム	テーマごとにレコード・CD 試聴	毎月第 2・4 土曜日

館外活用事業等開催実績（平成 28 年度）

事業名	依頼者等	内容	開催時期
豊田ジャズスクエア	豊田 JAZZ square 実行委員会	ジャズコレクションレコード等試聴	28 年 5 月 29 日
Summer JAZZ in Gamagori	蒲郡市	ジャズコレクション紹介	28 年 8 月 27 日
第 25 回ヤマハジャズフェスティバル	浜松市	ジャズコレクション紹介	28 年 10 月 23 日
「さあ、ジャズを聴こう！」	長久手市	ジャズコレクションレコード等試聴	28 年 12 月 23 日
Jazz ってなーに？ 解説付き Live	西尾 KIRARA ロータリークラブ	ジャズコレクション紹介	29 年 2 月 19 日

その他活用事業実績（平成 28 年度）

事業名	実績数等
市制 100 周年記念CD付きブック制作	CD付ブック「内田修ジャズコレクション CHRONICLE」の制作 1,500 冊（28 年 11 月から有償頒布開始）

5 岡崎むかし館

歴史資料展示室として、歴史資料のほか、人々の暮らしの移り変わりや地域の祭り、岡崎の偉人の功績などを紹介・展示し、地域の現在をより深く知り、そこから地域の未来をより深く考えるきっかけを、次のような方法で提供します。

【小中学生が授業で学習する身近な歴史についての展示に重点をおきます】

小学校3年生で、昔の人の暮らし、地域の祭りなど、小学校6年生で、戦争、戦後の暮らし、高度経済成長などを学びます。これらの学習に際し、目で見て、手で触れて実感できる展示を行います。

【教室や教科書とは違ったおもしろさ、わかりやすさを提供します】

展示品や映像・音響など教室ではなかなか利用することのできない教材を用い、面白く、わかりやすい学習の場を提供します。また、懐かしい遊びや手作り体験などを通じ、昔の生活を学ぶ場を提供します。

各コーナー紹介

- 岡崎人物伝（郷土の偉人を紹介。特に志賀重昂、本多光太郎、木村資生の3氏はアニメーションにより生い立ちや業績を紹介）
- 岡崎歴史回廊（岡崎の通年史を絵年表と映像で紹介）



- 土地の記憶（岡崎むかし館が建つ場所の歴史を映像とともに紹介）



- 展示コーナー（暮らし、遊び、学びをテーマに展示開催）

○まちな今昔（絵図、浮世絵、写真、映像で岡崎の今と昔を比較）

○おかざき玉手箱（クイズ形式で、古い写真やくらしの道具を紹介）



○むかしのくらし（回転ステージ上に昭和10年代・30年代の台所・居間を再現。また、昭和30年代の暮らしや子どもの遊びを映像で紹介）



○岡崎の祭り（岡崎の伝統的な祭りを写真と映像で紹介）

○空からみた岡崎（上空約8,000mから撮影した岡崎の航空写真を直径7mに縮尺。自分の住まいや学校の位置が確認可能）

○岡崎たんけん図鑑（パソコンで岡崎の文化財・人物・祭り・クイズ等のコンテンツを提供）

企画展開催実績（平成28年度）

事業名	開催時期
《りぶらギャラリー》能見神明宮大祭	28年4月28日～5月9日
岡崎ストーリー～JR岡崎駅周辺～岡崎競馬場・清風軒旅館	28年5月19日～7月12日
《りぶらギャラリー》未来に残すみんなの岡崎「百」選 応募写真展示	28年5月28日～6月6日
くらしの道具-今と昔-⑬食具-膳	28年7月14日～9月13日
昭和のひとコマ	28年9月15日～12月13日
道具に見る くらしの変化	28年12月15日～29年3月21日
むかし館のひな飾り	29年2月2日～3月21日

館内活用事業等開催実績（平成 28 年度）

事業名	出演者等	内容	開催時期
岡崎むかし館で楽しむ 昔ばなし・紙芝居	岡崎むかし語りの 会	岡崎の昔ばなしの語 り、紙芝居実演	毎月第 4 木曜日
触れてみよう、遊んでみ よう、むかしの道具	—	けん玉、お手玉など むかし遊びに挑戦	毎月第 3 日曜日
講座「岡崎風土記」 技の伝承からひもとく 岡崎	むかし館主任専門員 野本 欽也	①木・炭・茶 ②花火・石 ③シシ垣 ④八丁味噌・和ろう そく	① 28 年 4 月 25 日 ② 28 年 6 月 27 日 ③ 28 年 9 月 26 日 ④ 28 年 11 月 28 日 共通/10:00~11:30
夏休み子ども体験講座 「観察しよう！くらし の道具」	むかし館主任専門員 野本 欽也	むかしの道具に触れ る講座及び社会科自 由研究相談会	28 年 7 月 24・25 日 ① 10:00、②13:30

学校支援事業等開催実績（平成 28 年度）

事業名	実績数等
社会科研究作品展示 (りぶらギャラリー)	夏休み社会科自由研究の代表的な作品の展示 期間：28 年 10 月 1 日～10 月 11 日 発表会：28 年 10 月 8 日(りぶら会議室 103) ※記録冊子作成
館内社会科授業・見学等受入	北野小学校始め 24 回
出前授業	細川小学校始め 4 回
道具の貸出	六ツ美西部小学校始め 6 件

その他活用事業実績（平成 28 年度）

事業名	実績数等
職員出前講座	美合学区福祉委員会(いきいきクラブ)始め 5 回
館内見学	瀬戸市市民団体始め 2 回
りぶら映像アーカイブスの貸出	福祉事業団 3 件
道具の貸出（学校以外）	りぶら自主事業演劇ワークショップ始め 5 件
ひなまつりスタンプラリー	スタンプ押印 378 件

9 統計

1 蔵書状況

(単位:冊)

区分	平成27年度末 合計		平成28年度					平成28年度末 合計
	受入		除籍	更正	増減			
	購入	寄贈等						
一般書	581,886	16,301	1,924	10,322	1945	9,848	591,734	
大活字	3,482	48	1	8	3	44	3,526	
洋書	5,626	23	7	5	3	28	5,654	
小計	590,994	16,372	1,932	10,335	1,951	9,920	600,914	
児童書	121,289	5,255	255	3,321	258	2,447	123,736	
絵本	76,096	2,855	186	1,028	-51	1,962	78,058	
紙芝居	6,541	62	6	17	16	67	6,608	
小計	203,926	8,172	447	4,366	223	4,476	208,402	
ティーンズ資料	11,794	952	102	670	-1975	-1,591	10,203	
参考図書	29,438	436	45	291	-41	149	29,587	
地域資料	84,893	260	1,395	10	-102	1,543	86,436	
点字	1,581	17	4	7	17	31	1,612	
録音図書	6,109	0	5	41	18	-18	6,091	
小計	7,690	17	9	48	35	13	7,703	
ビデオテープ	3,907	0	0	1	0	-1	3,906	
D V D	5,741	110	173	26	12	269	6,010	
C D	8,536	86	61	12	49	184	8,720	
C D-ROM	36	0	0	79	79	0	36	
小計	18,220	196	234	118	140	452	18,672	
合計	946,955	26,405	4,164	15,838	231	14,962	961,917	

(単位:冊)

区分	平成28年度末内訳										
	中央図書館					地域図書室					岡山 げんき館
	中央図書館	額田図書館	児童読書 活動支援	中央市民 センター	南部市民 センター	大平市民 センター	東部市民 センター	岩津市民 センター	矢作市民 センター	六ツ美市民 センター	
一般書	503,769	25,656	84	3,556	26,179	4,981	4,437	5,698	7,466	3,976	5,932
大活字	3,096	211	0	0	219	0	0	0	0	0	0
洋書	5,653	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	512,518	25,868	84	3,556	26,398	4,981	4,437	5,698	7,466	3,976	5,932
児童書	54,821	6,583	33,157	577	9,746	2,373	2,288	4,230	4,797	1,756	3,408
絵本	32,712	5,023	12,835	1,047	7,638	2,649	2,604	3,418	4,512	2,255	3,365
紙芝居	2,207	1,086	1,783	0	590	103	141	245	267	133	53
小計	89,740	12,692	47,775	1,624	17,974	5,125	5,033	7,893	9,576	4,144	6,826
ティーンズ資料	8,565	1,638	0	0	0	0	0	0	0	0	0
参考図書	28,163	949	0	1	142	51	70	75	76	26	34
郷土資料	82,770	2,752	0	56	193	88	139	204	124	84	26
点字	1,612	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
録音図書	6,091	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	7,703	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビデオテープ	3,906	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D V D	5,788	0	0	0	0	0	0	0	0	0	222
C D	8,507	0	0	0	0	0	0	0	0	0	213
C D-ROM	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	18,237	0	0	0	0	0	0	0	0	0	435
合計	747,696	43,899	47,859	5,237	44,707	10,245	9,679	13,870	17,242	8,230	13,253

2 貸出状況

(1) 対象別貸出人数

中央図書館、額田図書館及び地域図書室における平成 28 年度 1 年間の貸出人数は以下のとおりです。

(単位：人)

施設区分	内訳					合計	平成 27 年度	
	大人	子ども	団体	郵送	児童 読書 活動 支援			
中央図書館	335,705	57,851	421	237	959	395,173	403,132	
額田図書館	7,544	1,781	13	12		9,350	9,820	
地域 図書 室	中央市民センター	3,102	669	12	0		3,783	3,446
	南部市民センター	51,531	8,703	50	0		60,284	57,996
	大平市民センター	7,706	1,211	11	0		8,928	9,125
	東部市民センター	4,092	423	1	0		4,516	4,910
	岩津市民センター	9,330	1,978	0	0		11,308	11,646
	矢作市民センター	8,378	1,929	15	0		10,322	9,469
	六ツ美市民センター	7,423	1,165	10	1		8,599	8,758
岡崎げんき館	23,479	9,623	3	1		33,106	34,873	
合計	458,290	85,333	536	251	959	545,369	553,175	

(2) 貸出冊数

中央図書館、額田図書館及び地域図書室における平成 28 年度 1 年間の貸出冊数は以下のとおりです。

(単位：冊)

施設区分	内訳			合計	平成 27 年度	
	一般書	児童書	視聴覚資料			
中央図書館	1,079,224	520,245	124,899	1,820,846	1,875,078	
額田図書館	21,783	20,514	247	42,544	43,359	
地域 図書 室	中央市民センター	6,589	4,474	213	11,276	10,018
	南部市民センター	131,895	97,953	2,049	231,897	226,013
	大平市民センター	16,459	13,861	195	30,515	31,012
	東部市民センター	8,769	6,996	127	15,892	17,539
	岩津市民センター	19,538	24,211	506	44,255	45,350
	矢作市民センター	19,197	22,326	560	42,083	39,315
	六ツ美市民センター	15,329	14,065	751	30,145	30,339
岡崎げんき館	41,974	81,626	3,322	126,922	132,409	
合計	1,360,866	902,640	132,869	2,396,375	2,450,432	

(3) 児童読書活動支援貸出状況

児童の読書活動の推進を目的とし、朝の読書時間や各学校における教科学習や総合的な学習の時間等の教育活動を支援するため、市内小学校等を対象に平成25年度から実施しています。平成28年度1年間のセット貸出及び授業支援用資料提供状況は以下のとおりです。

《セット貸出》

学校規模別の冊数をあらかじめセットし、各校2か月に1回の定期配送をしています。

	学年別冊数	学校数	配送回数	貸出冊数
大規模校	100	15	4	39,980
中規模校	75	19	4	38,300
小規模校	50	11	4	13,000
県立岡崎特別支援学校	-	1	4	200
合計	-	46	-	91,480

《授業支援用資料提供》

申込みのあった教科・単元の資料を配送しています。貸出冊数は各校100冊以内、貸出期間は1か月です。

申込件数	貸出冊数
89	3,710

3 貸出ベスト10

(1) 一般書

順位	利用回数	書名	著者名	出版社名
1	511	祈りの幕が下りる時	東野 圭吾	講談社
2	491	虚ろな十字架	東野 圭吾	光文社
3	447	羊と鋼の森	宮下 奈都	文芸春秋
4	439	夢幻花	東野 圭吾	PHP 研究所
5	435	ラプラスの魔女	東野 圭吾	KADOKAWA
6	416	下町ロケット [2]	池井戸 潤	小学館
7	405	火花	又吉 直樹	文芸春秋
8	401	リバーズ	湊 かなえ	講談社
9	385	フランス人は 10 着しか服を持たない [1]	ジェニファー・L・スコット	幻冬舎
10	382	豆の上で眠る	湊 かなえ	新潮社

(2) 児童書

順位	利用回数	書名	著者名	出版社名
1	1017	11ぴきのねこ	馬場 のぼる	こぐま社
2	896	ねずみくんのチョッキ	なかえ よしを	ポプラ社
3	848	ぐりとぐら	中川 李枝子	福音館書店
4	798	はじめてのおつかい	筒井 頼子	福音館書店
5	769	どろぼうがっこう	加古 里子	偕成社
6	710	かいじゅうたちのいるところ	モーリス・センダック	富山房
7	685	しずくのぼうけん	マリア・テルリコフスカ	福音館書店
8	683	わたしのワンピース	にしまき かやこ	こぐま社
9	679	ぶたのたね	佐々木 マキ	絵本館
10	662	おおきなかぶ	内田 莉沙子	福音館書店

(3) 一般雑誌

順位	利用回数	雑誌名	出版社名
1	2,187	クロワッサン	マガジンハウス
2	2,140	オレンジページ	オレンジページ
3	1,571	PRESIDENT	プレジデント社
4	1,377	暮らしの手帖	暮らしの手帖社
5	1,333	婦人公論	中央公論新社
6	1,257	ESSE	フジテレビジョン
7	1,233	a n ・ a n	マガジンハウス
8	1,157	CHANTO	主婦と生活社
9	1,145	週刊東洋経済	東洋経済新報社
10	1,143	週刊文春	文芸春秋

(4) 児童雑誌

順位	利用回数	雑誌名	出版社名
1	2,390	こどものとも0. 1. 2	福音館書店
2	1,545	こどものとも年少版	福音館書店
3	1,160	チャイルドブックアップル傑作選	チャイルド本社
4	1,142	かがくのとも	福音館書店
5	1,050	こどものとも年中向き	福音館書店
6	900	チャイルドブックアップル	福音館書店
7	772	サンチャイルド・ビッグサイエンス	チャイルド本社
8	771	こどものとも	福音館書店
9	692	おはなしチャイルド	チャイルド本社
10	605	もこちゃんチャイルド	チャイルド本社

4 活動状況

(1) レファレンス業務

(単位：件)

年度	参 考 関 係				郷 土 関 係				合 計
	口 頭	電 話	文 書	計	口 頭	電 話	文 書	計	
H28	1,076	62	2	1,140	329	29	8	366	1,506
H27	879	43	0	922	332	17	1	350	1,272

※平成 28 年度から、子ども図書室でのレファレンス件数も含む。

(2) 相互貸借

(単位：件数は件、冊数は冊)

年度	借 受								貸 出	
	国立国会図書館		愛知県図書館		その他の図書館		合 計		公立・大学附属 図書館	
	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数
H28	3	5	503	683	1,341	1,786	1,847	2,474	1,554	1,988
H27	4	6	578	833	1,184	1,619	1,766	2,458	1,694	2,229

(3) 予約状況

(単位：冊)

年度	予 約 方 法				合 計
	カウンター	OPAC	インター ネット	携帯電話	
H28	26,752	21,957	196,761	2,562	248,032
H27	26,210	23,344	197,895	3,122	250,571

(4) 複写サービス

年度	申請件数 (単位：件)	複写枚数 (単位：枚)
H28	6,486	58,749
H27	7,066	66,894

年度	他館への文献複写依頼					
	国立国会図書館		その他		合計	
	件数	内容数	件数	内容数	件数	内容数
H28	75	1,118	61	435	136	1,553
H27	89	896	107	626	196	1,522

件数 (単位：件)、内容数 (単位：枚)

(5) 登録者数

平成 29 年 3 月末現在 (単位: 人)

年度	個人			団体	合計
	大人 (16歳～)	子ども (～15歳)	計		
H28	178,999	24,451	203,450	715	204,165
H27	171,311	23,907	195,218	702	195,920
増減	+7,688	+544	+8,232	+13	+8,245

(6) 講座開催実績

(単位: 延日数は日、参加延人数は人、敬称略)

名称	講師等	延日数	参加延人数	講座内容
科学あそび講座 〔夏休み・冬休み〕	河合 祥峰	2	36	小学生を対象に簡単な科学の実験を通して、科学の面白さ・不思議を体験する。
読み聞かせボランティア養成講座	木戸 玲子 霜田 美津子 田中丸 富紀子 早川 幸子 三浦 元子 山田 美代子 森 千香	5	129	中央図書館子ども図書室でのおはなし会を行う上で必要となる読み聞かせの基本的な事項について学ぶ。
ストーリーテリングにおいでよ！ボランティア養成講座	山田 智美	3	13	絵本を使わずおはなしを語るストーリーテリングについて、実践する上での基本的な事項について学ぶ。
ブックスタートボランティア養成講座	霜田 美津子	4	24	ブックスタートボランティアとして活動するための基本的な事項について学ぶ。
子ども一日図書館司書体験	図書館職員	5	27	司書の仕事を通じて図書館を身近に感じてもらう。
就活中のかた必見！～企業・業界研究に役立つデータベース活用セミナー	データベース事業者	1	19	データベース「日経テレコン」「日経 BP 記事検索サービス」の使い方説明会
自由研究相談会～データベースを活用しよう！～	データベース事業者	1	親子 10組	ポプラディアネット・ルーラル電子図書館の使い方説明会
くらしと法律・くらしと官報	データベース事業者	1	16	データベース「官報情報検索サービス」「D1-Law.com」の使い方説明会

(7) ビジネス支援事業実績

内容	開催日	場所	参加人数
知恵と工夫で千客万来！お店づくりセミナーin りぶら～「目にとまり、心に届く」明日からできる様々な工夫～ 講師：山根 清美氏	29. 2. 18	3階会議室	20人

(8) テーマ展示開催実績
2F テーマ展示

内 容	開催期間	内 容	開催期間
わたしと思い出	28. 4. 1～5. 15	とっておきの時間	28. 10. 1～11. 15
花のある暮らし	28. 5. 16～6. 30	ぬくぬく ぬくもり	28. 11. 17～12. 27
山に親しむ	28. 7. 1～8. 15	とり・鳥・酉	29. 1. 5～ 2. 16
図書館でアート！？	28. 8. 16～9. 30	脳活☆	29. 2. 17～ 3. 31

1F 展示

内 容	開催期間	内 容	開催期間
老いを支える～介護施設で働くひとたち～	28. 4. 1～4. 30	年金を考える～疑問や不安を解決しませんか～	28. 10. 1～10. 31
今、18歳を考える～18歳って大人？こども？～	28. 5. 1～5. 31	共に支え合う ～人々が抱える障がいを知る～	28. 11. 1～11. 29
企業不祥事 ～なぜ不祥事は続発するのか～	28. 6. 2～6. 30	アイドルから覗く経済～様々な市場～	28. 12. 1～12. 27
環境を考える	28. 7. 1～7. 31	どうなる？気になる！国際関係	29. 1. 5～ 1. 31
食中毒とウイルス	28. 8. 1～8. 30	生きづらさをこえて	29. 2. 2～ 2. 28
男女共同参画	28. 9. 1～9. 29	スマートフォンの光と影	29. 3. 2～ 3. 31

1F 高札展示

内 容	開催期間	内 容	開催期間
うさぎ	28. 4. 1～4. 30	きのこの不思議	28. 10. 1～10. 31
天空の現場から	28. 5. 1～5. 31	神話の世界へようこそ	28. 11. 1～11. 29
雨を楽しむ	28. 6. 2～6. 30	犯罪捜査ファイル	28. 12. 1～12. 27
色で涼をとる	28. 7. 1～7. 31	んだら青森さおんで！	29. 1. 5～ 1. 31
深海魚 なぞだらけ？奇妙な生きものたち	28. 8. 1～8. 30	こんなところにもオニ	29. 2. 2～ 2. 28
家事する男は…格好いい～めざせ、イクメン！～	28. 9. 1～9. 29	騎士道と武士道	29. 3. 2～ 3. 31

1F ビジネステーマ

内 容	開催期間	内 容	開催期間
がんばれ！新社会人	28. 4. 2～5. 31	読んでおきたい！ビジネス名著	28. 10. 1～11. 29
ビジネス文書作成術	28. 6. 2～7. 31	ロジカルシンキングで説得力を身につけよう	28. 12. 1～ 29. 1. 31
ファシリテーション～会議力をみにつける！	28. 8. 1～9. 29	魅力的な店づくり	29. 2. 2～ 3. 31

1F 岡崎学展示

内 容	開催期間	内 容	開催期間
岡崎の道	28. 3. 1～ 4. 30	岡崎と災害	28. 11. 1～12. 27
岡崎のあゆみ	28. 5. 1～6. 30	岡崎の田遊び	29. 1. 5～ 2. 28
戦争と岡崎	28. 7. 1～8. 30	岡崎の行楽	29. 3. 2～ 4. 30
岡崎と石工	28. 9. 1～10. 31		

1F 展示ケース

内 容	開催期間	内 容	開催期間
道 祝★新東名開通	28. 3. 1～ 4. 30	岡崎の守り	28. 11. 1～12. 27
岡崎百年のあゆみ	28. 5. 1～6. 30	田遊び～山中八幡宮デデン ガッサリ・滝山寺鬼祭り～	29. 1. 5～ 2. 28
戦中資料	28. 7. 1～8. 30	遠足・行楽	29. 3. 2～ 4. 30
石都岡崎	28. 9. 1～10. 31		

子ども図書室テーマ展示

内 容	開催期間	内 容	開催期間
がっこうへいこう！	28. 4. 1～ 4. 30	メリー・クリスマス	28. 11. 1～12. 25
うちのかぞく	28. 5. 1～ 6. 30	とりのほん	28. 12. 26 ～29. 1. 31
なつがきた！	28. 7. 1～ 8. 30	よんでみたらおもしろいかも？	29. 2. 2 ～ 3. 31
どくしょのあき♪なによむ？	28. 9. 1～10. 31		

図書館マナーアップキャンペーン開催実績

図書館利用者のモラルの向上を図る目的で、図書の汚損や破損により廃棄本となった図書を館内で展示する図書館マナーアップキャンペーンを実施しました。

- [期 間] ポピュラーライブラリー 平成 29 年 2 月 23 日(木)～3 月 21 日(火)
 子ども図書室 平成 29 年 2 月 23 日(木)～4 月 25 日(火)
- [内 容] ・ 汚損や破損により廃棄された図書の展示
 ・ 図書館作成のブックカバーの配布

(9) 第 14 回岡崎図書館まつり開催実績

場所	日	曜日	内 容	参加人数
ホール	8.18	木	困ったときには図書館へ —子育てと図書館—	りぶらサポータークラブ 35 人
	8.19	金	石井桃子さんドキュメンタリー映画 「子どもに本を一石井桃子の 挑戦 II 『子どもと文学』」	岡崎市の読み聞かせボランティア 子どものための 絵本活動の手引書を作る 会 196 人
会議室	8.18	木	講演会 「絵本じゅずつなぎトーク」	岡崎子どもの本研究会 45 人
	8.18	木	人形劇団 すずきじゅく 「どうぞのいす」 「チー助コロ太のハイキング」	図書館まつり実行委員会 110 人
	8.19	金	赤ちゃんシアター	絵本あそびの会 86 人
	8.20	土	作家講演会「小説家と読書」 【出演】初野 晴先生	図書館 69 人
	8.20	土	詩とマンドリンでつづる 「そらいろコンサート」	マンドリンアンサンブル たんぼぼ 74 人
子ども図書室 おはなし のへや	8.18	木	赤ちゃん向けおはなし会	ころころくまさん 70 人
	8.18	木	読み聞かせ	図書館職員 26 人
	8.19	金	石井桃子さんおはなし会	岡崎市の読み聞かせボランティア 42 人
	8.20	土	英語と中国語のおはなし会	相楽 美婷さん 17 人
	8.20	土	読み聞かせ	ころころくまさん 35 人
	8.20	土	ぬいぐるみのおとまり会	図書館職員 27 人
	8.20	土	語り	岡崎むかし語りの会 16 人
	8.21	日	読み聞かせ	コロボックル 32 人
	8.21	日	環境絵本の読み聞かせ	図書館職員 23 人
	8.21	日	男性職員のおはなし会	図書館職員 23 人
8.21	日	ストーリーテリング	まほうの豆 19 人	
ポピュラー ライブラリー	8.18～21	木～日	ティーンズ向け ブックガイド配布	読書会 たからじま —
ティーンズ ルーム	8.20	土	10 代からの絵本じかん	図書館職員 10 人

お城通り	8.18	木	本の清掃体験	りぶらサポータークラブ	44人
	8.20	土	本の修理実演	図書館職員	15人
	8.21	日	図書館クイズラリー	図書館職員	230人
	8.15～21	月～日	図書館ボランティア活動紹介パネル展示		—
	8.15～21	月～日	学校読み聞かせボランティア活動紹介パネル展示		—
	8.15～21	月～日	本の樹		—

(10) りぶらまつり2016 (図書館関係) 開催実績

場所	日	曜日	内 容	参加人数
バックヤード グループ室	11.13	日	図書館バックヤードツアー &本の検索機体験会	図書館職員 16人

(11) シネマ・ド・りぶら開催実績 (りぶらサポータークラブとの共催)

開催日	タイトル	参加延人数
28. 4.21	花咲ける騎士道	348人
28. 5.19	椿姫	437人
28. 6.16	明日へのチケット	330人
28. 8. 4	シェーン	478人
28. 9.15	スプレンドール	306人
28.10.27	マダム・イン・ニューヨーク	394人
28.12.15	素晴らしき哉、人生!	378人
29. 1.19	ジェニイの家	310人
29. 2.16	會議は踊る	373人

(12) 子ども図書室イベント実績

(単位：参加延人数は人)

内 容	開催月	開催回数	参加延人数
金のりんご「イラストカットを使ってミニ絵本をつくろう！」	4月	1回	14人
夏休み読書・自由研究相談	7・8月	9回	179人
第19回「図書館を使った調べる学習コンクール」 入賞作品展	7・8月	1回	
手話と声のクリスマスおはなし会	12月	1回	43人

(13) 読み聞かせ実績

(単位：延日数は日、参加延人数は人)

種 別	実施団体	開催場所	開催日	延日数	参加延人数
読み聞かせ	職員・受託職員	中央図書館 おはなしのへや	毎週月・木曜日	104	1,693人
読み聞かせ	おはなしの森 ころころくまさん	中央図書館 おはなしのへや	毎週火・木・土曜日	147	8,244人
ストーリー テリング	おはなしの森 まほうの豆など	中央図書館 おはなしのへや	毎月第4土曜日	14	222人
外国語の読み 聞かせ(英語、 中国語、ポル トガル語)	各言語の ボランティア	中央図書館 おはなしのへや	月1回 土曜日	7	101人
読み聞かせ	受託職員	額田図書館	毎月第2土曜日	12	45人
読み聞かせ	受託職員	額田図書館	毎月第3木曜日	12	60人
読み聞かせ	受託職員	南部市民センター 図書室	毎週日曜日	49	665人
読み聞かせ	おはなしの森 コロボックル	南部市民センター 図書室	毎週火曜日	43	879人
読み聞かせ	おはなし・グーチ ョキパー	東部市民センター 図書室	毎月 第1・3金曜日	24	302人
読み聞かせ	六ツ美おはなし会	六ツ美市民センタ ー図書室	毎月 第1土曜日	12	175人
読み聞かせ	おはなしポケット やはぎ	矢作市民センター 図書室	毎月 第1・3土曜日	22	258人
読み聞かせ	とんとんひろば	矢作市民センター 図書室	毎月 第2金曜日	11	184人
読み聞かせ	おはなしの会 おひさまパン	岩津市民センター 図書室	毎月 第3火曜日 第4土曜日	18	240人
読み聞かせ	おはなし・ほたる	大平市民センター 図書室	毎月 第2・4水曜日	20	524人

※29年度「おはなし・ほたる」の読み聞かせは開催日が変更となり、毎月第1・3木曜日に開催しています。

(14) ブックスタート事業

赤ちゃんと保護者に絵本を開く楽しい体験といっしょに絵本を手渡し、心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる活動として、平成22年11月から実施しています。

《対象者》生後6か月以上1歳6か月未満の乳幼児及びその保護者

《実施方法》読み聞かせを行い、絵本を手渡す。

《手渡す物》絵本1冊「いないいないばあ」

イラストアドバイス集

図書館利用案内

貸出証交付申請書

絵本リスト

おはなし会案内

子育てだより「すくすく」

コットンバッグ

《実施体制》図書館、保健所が連携し、ボランティアと協働で実施している。

《平成28年度実績》

実施回数：1歳6か月健康診査会場（岡崎げんき館）… 67回（火・水・金曜日）

中央図書館 子ども図書室おはなしのへや…166回（月・木曜日他）

額田図書館… 6回（偶数月第一木曜日）

南部市民センター図書室… 6回（奇数月第一木曜日）

実施人数：3,769人



(15) その他イベント実績

(単位：延日数は日、参加延人数は人)

名 称	延日数	参 加 延人数	内 容
としよ♥コン〜本でつながる出会い〜	1	16	20代～40代の図書館利用促進イベント
図書館福袋イベント	2	210	中身が見えないように本を包み、貸出す (一般向け150セット、子ども向け60セット作成)

(16) 図書館見学・職場体験・インターンシップ等受入実績

	保育園		小学校		中学校		高校・大学・一般		教諭	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
図書館見学			14	1,117	3	14	5	83		
調べ学習利用										
職場体験					13	34	1	2		
社会体験研修									15	17
図書館実習等							2	5		

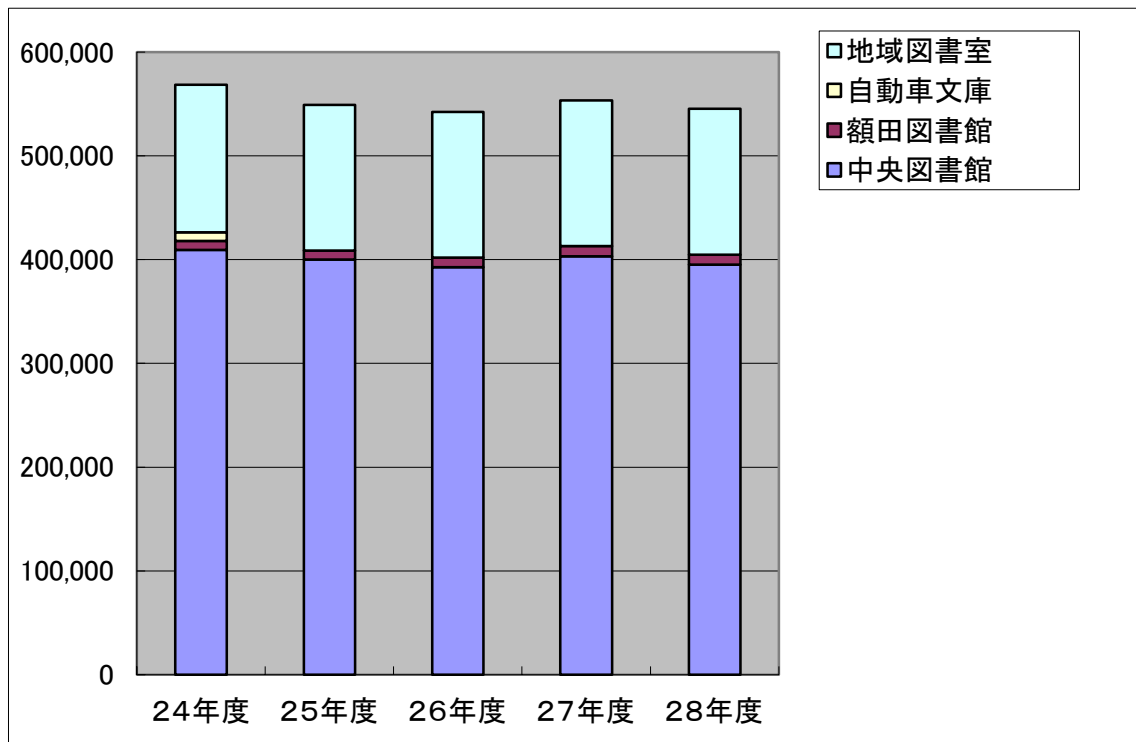
5 最近の推移

(1) 貸出者数の推移

(単位：人)

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
中央図書館	大人（16歳～）	349,208	341,288	335,839	343,988	336,363
	子ども（～15歳）	60,173	58,714	56,700	59,144	58,810
	計（注1）	409,381	400,002	392,539	403,132	395,173
額田図書館		8,529	8,615	9,225	9,820	9,350
自動車文庫		8,384	-	-	-	-
地域図書室		142,257	140,323	140,470	140,223	140,846
合 計		568,551	548,940	542,234	553,175	545,369

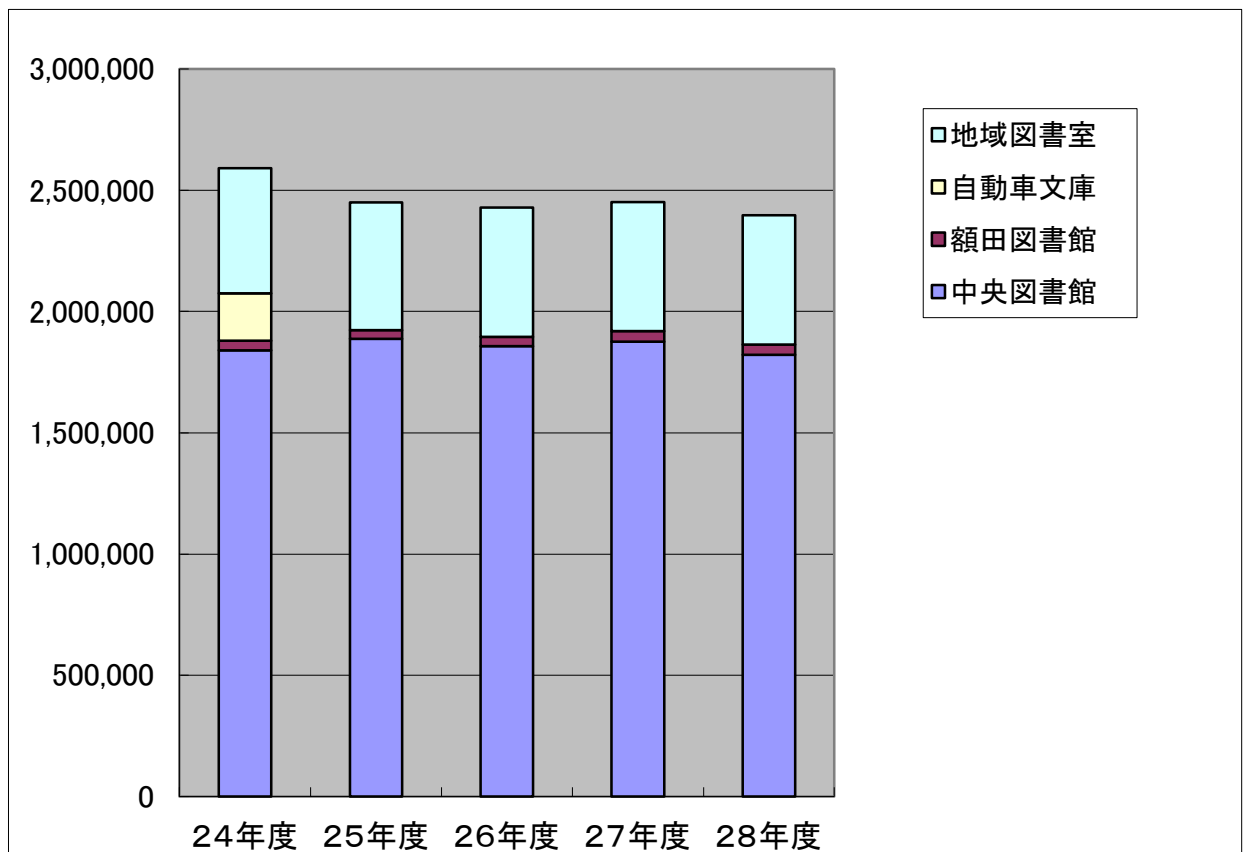
*注1 団体及び郵送は大人に含み、児童読書活動支援は子どもに含む。



(2) 貸出冊数の推移

(単位：冊)

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
中央図書館	一般書	1,297,679	1,301,808	1,260,188	1,258,898	1,204,232
	児童書	541,465	584,383	595,598	616,180	616,614
	計	1,839,144	1,886,191	1,855,786	1,875,078	1,820,846
額田図書館		39,613	36,441	38,980	43,359	42,544
自動車文庫		195,413	-	-	-	-
地域図書室		516,991	527,073	532,902	531,995	532,985
計		2,591,161	2,449,705	2,427,668	2,450,432	2,396,375



(3) 蔵書冊数の推移

(単位：冊)

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
中 央 図 書 館	図 書	一般書	458,050	472,472	485,803	499,884	512,518
		児童書	80,764	82,535	84,502	86,300	89,740
		ティーンズ 資料	8,426	9,248	9,868	10,129	8,565
		参考図書	26,779	27,211	27,738	28,015	28,163
		地域資料	73,364	77,590	79,553	81,338	82,770
		点字図書	1,518	1,551	1,553	1,581	1,612
		小 計	648,901	670,607	689,017	707,247	723,368
視 聴 覚 資 料	視 聴 覚 資 料	録音図書	6,080	6,124	6,112	6,109	6,091
		ビデオ	3,920	3,917	3,916	3,907	3,906
		D V D	5,296	5,301	5,282	5,534	5,788
		C D	7,824	7,885	8,227	8,334	8,507
		CD-ROM	42	42	42	36	36
		小 計	23,162	23,269	23,579	23,920	24,328
計		672,063	693,876	712,596	731,167	747,696	
額 田 図 書 館		47,714	46,993	47,096	45,414	43,899	
児童読書活動支援(注1)		43,708	42,832	45,128	46,508	47,859	
地 域 図 書 室		122,538	123,588	123,876	123,866	122,463	
合 計		886,023	907,289	928,696	946,955	961,917	

注1：児童読書活動支援の統計は、平成24年度以前は自動車文庫を示す。

※統計の取り方を変更したため、25年度以降は24年度までと異なる基準で算出した数値となる。

(4) 活動係数の推移

項 目		計 算 式	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
蔵書数	市民1人当たり	蔵書数 ÷人口	冊 2.34	冊 2.39	冊 2.44	冊 2.47	冊 2.50
	登録者1人当たり (注1)	蔵書数 ÷登録者数	冊 5.26	冊 5.07	冊 4.96	冊 4.83	冊 4.71
貸出数	市民1人当たり	貸出冊数 ÷人口	冊 6.85	冊 6.46	冊 6.38	冊 6.39	冊 6.23
	登録者1人当たり (注1)	貸出冊数 ÷登録者数	冊 15.37	冊 13.68	冊 12.95	冊 12.51	冊 11.73
登録率 (注2)	登録者数 ÷人口	%	44.24	47.04	49.04	50.91	52.85
図書利用率 (回転数)	貸出冊数 ÷蔵書数	回	2.92	2.70	2.61	2.59	2.59

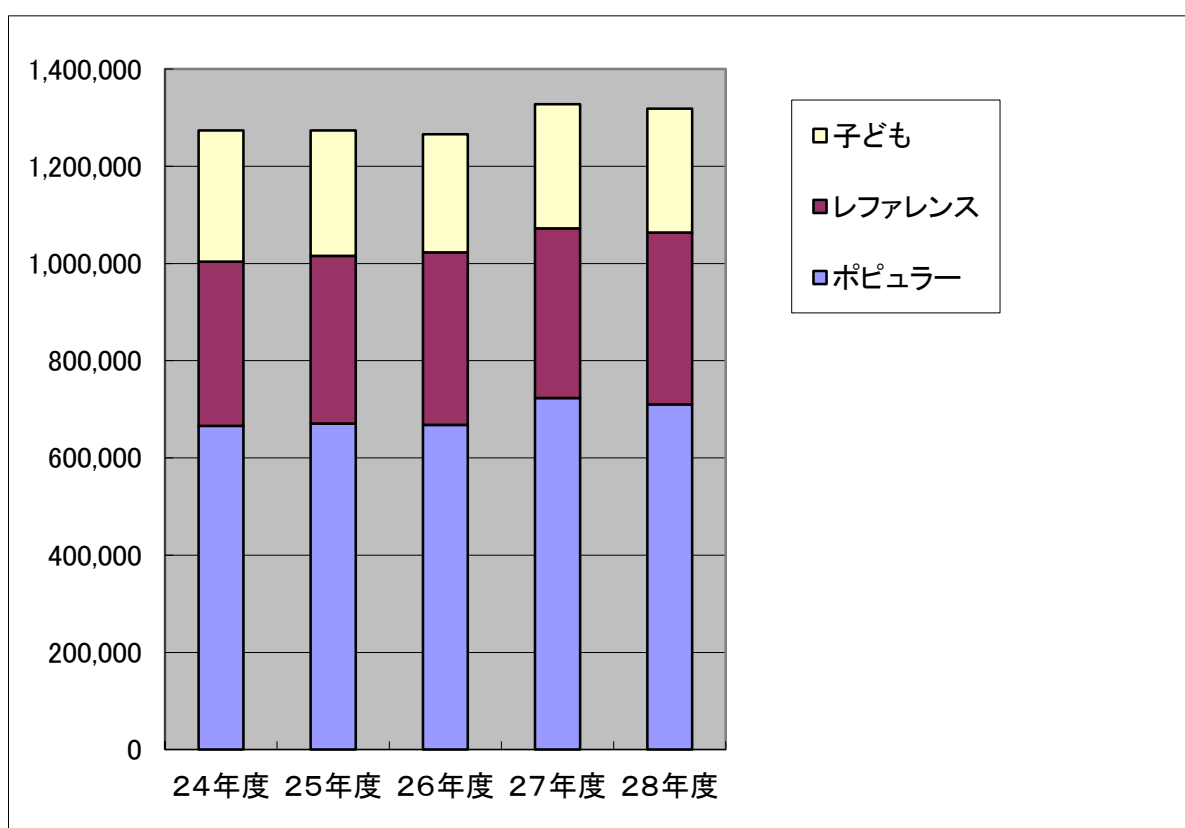
注1：登録者には団体を含む

(平成29年3月末人口：384,950人)

注2：登録者には団体を含まない

(5) 入館者数の推移

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
中央図書館	ポピュラー	666,106	670,613	667,799	723,477	710,345
	レファレンス	337,370	345,232	355,244	348,849	353,342
	子ども	270,463	257,553	242,623	255,676	254,625
計		1,273,939	1,273,398	1,265,666	1,328,002	1,318,312



10 図書館協力団体

1 地域文庫

名 称	てんとう虫文庫	開始年月	昭和54年1月13日
所在地	矢作西学区市民ホーム	蔵書冊数	約3,700冊
貸 出	冊数・期限なし	開 催 日	8月や連休以外の第1・3土曜日 午後2時30分～午後4時
名 称	かば山文庫	開始年月	平成5年3月20日
所在地	自宅（竜美台）	蔵書冊数	約5,000冊
貸 出	1人5冊2週間	開 催 日	土曜日 午前10時～午後6時
名 称	めだか文庫	開始年月	平成13年5月19日
所在地	自宅（元能見町）	蔵書冊数	約5,000冊
貸 出	1人3冊2週間	開 催 日	木曜日、土曜日 午後2時～午後5時30分
名 称	かのり文庫	開始年月	平成14年7月
所在地	島坂町公民館	蔵書冊数	約2,000冊
貸 出	1人5冊	開 催 日	木曜日 午後3時30分～午後5時30分

2 ボランティア団体

名 称	手づくり絵本の会 金のりんご	開始年月	昭和53年
活動場所	りぶら 会議室	開 催 日	随時
活動内容	(1) 絵本製作 (2) 手作り絵本の指導 (3) 手作り絵本講座		
名 称	岡崎子どもの本研究会	開始年月	昭和56年10月
活動場所	りぶら 会議室	開 催 日	毎月第2金曜日（例会）
開催時間	午前10時～12時		
活動内容	(1) 子どもの本の研究、紹介などの例会を月1回開催 (2) 会員が読み聞かせボランティアを地元の小学校などで行う (3) 図書館まつりへ参加 (4) 年1回程度講師を招き、勉強会を開催 (5) 年1～2回大人のための絵本展示を図書館で開催 (6) 年1回子どもの本に関する企画展示の見学		

名 称	点訳木曜会	開始年月	昭和57年4月
活動場所	福祉会館ボランティアセンター内	開催日	毎週木曜日
開催時間	午前10時～12時		
活動内容	(1) 視覚障がい者はじめ、市役所・社会福祉協議会・入試点訳事業団等から依頼されたものの点訳 (2) 中途失明者の触読指導 (3) 図書館から依頼された目録の点訳や図書(点字及び音声)のタグペーパーでのタイトル作り等		
名 称	読書会 たからじま	開始年月	平成12年1月
活動場所	中央図書館 グループ室	開催日	毎月第3土曜日
開催時間	午前10時～12時		
活動内容	(1) 自分たちが楽しめる児童文学からヤングアダルト文学を毎月2冊ほど取り上げ、読んだ感想を話し合う。 (2) 現在の会員は12名		
名 称	おはなしの森「コロボックル」	開始年月	平成14年6月
活動場所	南部市民センター図書室	開催日	毎週火曜日
開催時間	午後4時～午後4時30分		
活動内容	(1) 絵本の読み聞かせ(紙芝居・パネルシアター) (2) 「夏休みお楽しみ会」、「クリスマスお楽しみ会」を特設会場で実施 (3) 会員の交流会(年2回)		
名 称	おはなしの森「ころころくまさん」	開始年月	平成14年11月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや	開催日	毎週火・木・土曜日
開催時間	午前10時50分～午前11時10分／午前11時20分～午前11時40分(火・木曜日) 午後2時30分～午後3時(土曜日)		
活動内容	乳幼児から小学生ぐらいまでの子どもたちに、絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどを組み入れたおはなし会を行う。		
名 称	おひさまにこにこの会	開始年月	平成15年12月
活動場所	愛知県立岡崎特別支援学校	開催日	毎年6月・10月・2月の2～3日間
開催時間	午前10時～午後3時		
活動内容	愛知県立岡崎特別支援学校の児童・生徒に絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどを組み入れたおはなし会を実施し、児童・生徒の読書活動推進や心の育成をすすめる。		
名 称	おはなしの森「まほうの豆」	開始年月	平成20年3月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや	開催日	毎月第4土曜日
開催時間	午後3時30分～午後4時		
活動内容	概ね5歳以上を対象とし、ストーリーテリング(絵本を使わずにお話を語る)のおはなし会を行う。		

名 称	対面朗読ボランティア	開始年月	平成20年11月
活動場所	中央図書館 対面朗読室	開催日	随時
開催時間	午前10時～午後6時 (利用者が希望する時間で2時間まで)		
活動内容	視覚に障がいがあるかた、また、活字を読むことが困難なかたに、図書、新聞、雑誌、持込資料などの希望する資料の音読を行う。		
名 称	本の修理ボランティア	開始年月	平成21年7月
活動場所	中央図書館 ボランティア室	開催日	毎月第2木曜日
開催時間	午前10時～12時		
活動内容	修理が可能な、破損状態にある図書館の本を修理する。		
名 称	託児サポート りぶらっこ☆ファミリー	開始年月	平成21年7月
活動場所	りぶら、中央図書館 子ども図書室	開催日	毎週木曜日、月1回土曜日か日曜日
開催時間	午前10時～12時		
活動内容	子ども図書室に来館される赤ちゃん連れの保護者を対象に、赤ちゃんの抱っこや荷物の預かりなどの託児サポートを行う。		
名 称	古文書翻刻ボランティア	開始年月	平成22年5月
活動場所	りぶら 会議室	開催日	毎月第3月曜日
開催時間	午後1時30分～午後5時		
活動内容	図書館の所蔵する古写本の複製資料などを翻刻し、資料の活用を支援する。		
名 称	岡崎市ブックスタートボランティア「りぶらっこの会」	開始年月	平成22年11月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや、 岡崎げんき館	開催日	毎週月・木曜日（中央図書館）、 1歳6か月児健康診査実施の火・ 水・金曜日（岡崎げんき館）
開催時間	中央図書館 午前10時～午前11時30分／午後1時30分～午後3時（月曜日） 午後1時30分～午後3時（木曜日） 岡崎げんき館 午後1時30分～午後3時30分		
活動内容	ブックスタート事業実施の場において、絵本の読み聞かせ、及び、ブックスタートパックの手渡しを行う。		
名 称	図書清掃ボランティア		
活動場所	ボランティア室		
開催時間	午前10時～12時		
活動内容	児童書を中心とした本の清掃及び、CDの資料登録補助を行う。		

3 図書館支援団体

名 称	りぶらサポータークラブ	開始年月	平成20年11月
活動場所	図書館交流プラザ	開催日	随時
活動内容	(1) ボランティア活動支援 (2) 図書館支援		

1 1 条例・規則

○岡崎市立図書館条例

昭和39年4月1日

条例第29号

改正 昭和41年4月1日条例第15号

昭和44年3月31日条例第22号

[題名改正]

昭和46年9月30日条例第52号

昭和47年6月26日条例第44号

昭和62年3月26日条例第18号

平成17年10月5日条例第129号

平成19年12月21日条例第59号

平成24年3月28日条例第12号

(趣旨)

第1条 この条例は、図書館法(昭和25年法律第118号)第10条及び地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2の規定に基づき、図書館法第2条第2項に規定する公立図書館(以下「図書館」という。)の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市に、図書館を設置する。

(名称及び位置)

第3条 図書館の名称及び位置は、次の表に掲げるとおりとする。

名称	位置
岡崎市立中央図書館	岡崎市康生通西4丁目71番地
岡崎市立額田図書館	岡崎市櫛山町字山ノ神10番地1

(開館時間)

第4条 図書館の開館時間は、岡崎市立中央図書館にあつては午前9時から午後9時まで、岡崎市立額田図書館にあつては午前9時から午後5時までとする。ただし、特別の理由があると教育委員会が認める場合は、これを変更することができる。

(休館日)

第5条 図書館の休館日は、次の各号のいずれかに掲げる日とする。

- (1) 水曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(次号において「休日」という。)に当たる場合を除く。)
- (2) 館内整理日(毎月第3金曜日。ただし、休日に当たる場合は、その前日)
- (3) 特別整理期間(教育委員会が公告する期間)
- (4) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで
- (5) 前各号に掲げる日のほか、やむを得ない理由により教育委員会が必要と認める日(利用の制限又は禁止)

第6条 教育委員会は、図書館を利用しようとする者又は利用する者が公の秩序若しくは善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき、又は図書館の管理上支障があると認めるときは、図書館の利用を制限し、又は禁止することができる。

(損害賠償)

第7条 図書館を利用する者は、故意又は過失によりその利用する図書若しくは記録その他の資料等又は図書館の建物若しくはその附属設備を損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会において損害を賠償させることが適当でないとき認めるときは、この限りでない。

(廃止)

第8条 図書館を廃止しようとするときは、議会において出席議員の3分の2以上の者の同意を得なければならない。

(図書館協議会)

第9条 図書館法第14条第1項の規定により、図書館に図書館協議会を置く。

2 図書館協議会は、10人以内の委員で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育の関係者
- (2) 社会教育の関係者
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (4) 学識経験を有する者
- (5) 公募した市民

4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任されることができる。

(館長以外の職員)

第10条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第31条第2項の規定に基づき、図書館に、図書館法第13条第1項に規定する館長(以下「館長」という。)並びに教育委員会が必要と認める専門的職員、事務職員及び技術職員のほか、所要の職員を置く。

(教育委員会規則への委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、昭和39年4月1日から施行する。

附 則(昭和41年4月1日条例第15号)

この条例は、公布の日から起算して3月をこえない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和41年規則第18号により、昭和41年5月1日から施行)

附 則(昭和44年3月31日条例第22号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和46年9月30日条例第52号)

この条例は、昭和46年11月1日から施行する。

附 則(昭和47年6月26日条例第44号)

1 この条例は、昭和47年7月1日から施行する。

2 岡崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬に関する条例(昭和31年岡崎市条例第42号)の一部を次のように改正する。

[次のよう] 略

附 則(昭和62年3月26日条例第18号)

この条例は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則(平成17年10月5日条例第129号)

この条例は、平成18年1月1日から施行する。

附 則(平成19年12月21日条例第59号)

この条例は、平成20年11月1日から施行する。

附 則(平成24年3月28日条例第12号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

○岡崎市立図書館管理規則

昭和36年 4月18日

教育委員会規則第2号

改正 昭和39年 5月25日教委規則第1号

昭和44年 4月 1日教委規則第2号

〔題名改正〕

昭和46年10月25日教委規則第7号

昭和47年 6月27日教委規則第7号

昭和48年 3月30日教委規則第2号

(岡崎市立図書館管理規則及び岡崎市美術館管理規則の一部を改正する規則第1条)

昭和50年 7月25日教委規則第2号

昭和51年 3月25日教委規則第2号

昭和54年 1月16日教委規則第1号

昭和56年 3月31日教委規則第5号

昭和57年 4月15日教委規則第4号

昭和59年 3月31日教委規則第5号

昭和60年 3月 6日教委規則第4号

昭和60年 4月 1日教委規則第5号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第3項)

昭和61年 3月31日教委規則第3号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第2条)

昭和62年 3月27日教委規則第4号

昭和62年 6月26日教委規則第6号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第2条)

平成元年 3月28日教委規則第2号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第2条)

平成 3年 3月27日教委規則第1号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成 5年 3月25日教委規則第1号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成5年3月30日教委規則第4号

平成7年3月24日教委規則第2号

平成8年3月25日教委規則第4号

平成10年3月26日教委規則第18号

平成12年3月27日教委規則第2号

平成13年3月22日教委規則第1号

平成13年3月30日教委規則第3号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成14年3月29日教委規則第3号

平成14年10月8日教委規則第6号

(岡崎市教育委員会規則で定める様式における敬称の整理に関する規則第2号)

平成15年3月31日教委規則第1号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則附則第4条)

平成15年3月31日教委規則第4号

平成16年3月19日教委規則第1号

平成17年12月16日教委規則第11号

平成20年3月14日教委規則第2号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成20年9月4日教委規則第11号

平成21年3月17日教委規則第5号

平成23年2月15日教委規則第1号

(岡崎市教育委員会事務局等組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成25年8月22日教委規則第4号

(趣旨)

第1条 この教育委員会規則は、岡崎市立図書館条例(昭和39年岡崎市条例第29号。以下「条例」という。)第11条の規定に基づき、図書館の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用の手続)

第2条 図書、記録その他必要な資料(以下「図書館資料」という。)を利用しようとする者は、図書館資料利用票に所要事項を記入して図書館の職員(以下「職員」という。)に

提出するものとする。ただし、開架書架の図書館資料については、この限りでない。

(利用場所)

第3条 図書館資料を利用する者は、館内の所定の場所で閲覧し、又は視聴するものとする。

(複写)

第4条 自己のため図書館資料(視聴覚資料を除く。以下この条において同じ。)の複写を依頼しようとする者は、職員に複写依頼書を提出し、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定により図書館資料の複写の依頼をした者は、その承認を受けたときに併せてその実費を納めなければならない。

3 図書館資料の複写による著作権法(昭和45年法律第48号)の規定に基づく一切の責任は、当該複写の依頼をした者が負うものとする。

(貸出しの制限)

第5条 館長は、図書館資料のうち貴重なもの、館内利用度の高いもの、未整理のものその他館外における利用を不相当と認めるものは、館外への貸出し(以下「貸出し」という。)を行わないものとする。

(貸出しの要件)

第6条 貸出しを受けることができる者は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

(1) 市内に住所を有する者

(2) 市内の事務所又は事業所に勤務する者

(3) 市内の学校に在学する者

(4) 市内にある官公署

(5) 前各号に掲げる者のほか、教育委員会が必要と認めるもの

(貸出証の交付等)

第7条 貸出しを受けようとする者は、あらかじめ、身元を明らかにすることができる書類等と併せて図書館資料貸出証交付申請書を館長に提出し、図書館資料貸出証(以下「貸出証」という。)の交付を受けなければならない。

2 貸出証は、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

(貸出証の再交付)

第8条 貸出証の交付を受けた者は、貸出証を損傷し、汚損し、又は亡失したときは、館長に届け出て、その再交付を受けることができる。

(貸出しの手続)

第9条 貸出しを受けようとする者は、貸出証を職員に提出して図書館資料を借り受けるものとする。ただし、自動貸出機を利用する場合は、この限りでない。

2 前項の規定により貸出しをする場合において、同時に貸出しをすることのできる図書館資料の数は、次条に規定する貸出期間内において、1人につき図書館資料(視聴覚資料を除く。)にあつては10冊以内、視聴覚資料にあつては5点以内とする。ただし、館長が必要と認める場合は、館長が別に定める。

(図書館資料の貸出期間)

第10条 図書館資料の貸出期間は、館長が必要と認める場合のほかは、14日以内とし、返還の日が休館日に当たるときは、その翌日以降の館長が定める日とする。

2 図書館資料の貸出期間は、更新することができない。ただし、館長が理由があると認める場合は、1回に限り更新を認めることができる。

(貸出しの停止等)

第11条 館長は、この教育委員会規則の規定に違反した者に対しては、貸出証を返還させ、又は貸出しを停止することができる。

(録音物の貸出しの要件)

第12条 録音物の貸出しを受けることができる者は、市内に住所を有する視覚障がい者とする。

(準用規定)

第13条 第7条から第11条まで(第9条第1項ただし書を除く。)の規定は、録音物の貸出しについて準用する。この場合において、第7条第1項中「貸出し」とあるのは「録音物の貸出し」と、第9条中「貸出し」とあるのは「録音物の貸出し」と、「図書館資料を」とあるのは「録音物を」と、「図書館資料の」とあるのは「録音物の」と、「図書館資料(視聴覚資料を除く。)にあつては10冊以内、視聴覚資料にあつては5点」とあるのは「10セット」と、第10条中「図書館資料」とあるのは「録音物」と、第11条中「貸出し」とあるのは「録音物の貸出し」と読み替えるものとする。

(録音物の複製禁止)

第14条 前条において準用する第9条の規定により録音物の貸出しを受けた者は、その録音物の複製をしてはならない。

(郵送貸出し)

第15条 市内に住所を有する者で、次に掲げるものの利用に供するため、図書館資料(視聴覚資料を除く。第17条第2項において同じ。)及び録音物の郵送による貸出し(以下次条から第19条までにおいて「郵送貸出し」という。)を行う。

(1) 身体の障がいの程度が公職選挙法施行令(昭和25年政令第89号)第59条の2の規定に該当すると認められる程度の者

(2) 視覚障がい者

(3) 前2号に掲げる者のほか、館長が必要と認めるもの

(郵送貸出者の登録)

第16条 郵送貸出しを受けようとする者は、あらかじめ、館長に郵送貸出しの登録の申出をし、郵送貸出者の登録を受けなければならない。

2 館長は、前項の登録に際し、前条各号に掲げる障がいの状態に該当することを証する書類の提示を求めることができる。

3 館長は、第1項の規定により郵送貸出者の登録をしたときは、郵送貸出者に貸出証を交付しなければならない。

(郵送貸出しの手続)

第17条 郵送貸出しの申込みは、書面又は電話で行うものとする。

2 前項の規定による郵送貸出しの申込みがあった場合において、同時に貸出しをすることができる図書館資料の冊数又は録音物の巻数は、図書館資料にあつては10冊以内とし、録音物にあつては10セット以内とする。ただし、館長が必要と認める場合は、館長が別に定める。

(郵送貸出しの期間)

第18条 郵送貸出しの期間は、1月以内とする。

(郵送貸出しの費用)

第19条 郵送貸出しに要する費用は、無料とする。

(図書館資料の寄贈)

第20条 館長は、図書館資料の寄贈の申出があったときは、適当と認めるものについて、これを受納することができる。

(図書館資料の寄託の手続)

第21条 図書館資料を一般の閲覧に供する目的をもって図書館に寄託しようとする者は、館長の許可を受けなければならない。

2 寄託に要する費用は、寄託者の負担とする。ただし、館長から寄託の申込みをしたときは、この限りでない。

3 寄託された図書館資料は、寄託者の請求又は図書館の都合により、これを返還する。
(寄託図書館資料の取扱い)

第22条 寄託された図書館資料の取扱いは、図書館所蔵のものと同様とする。
(寄託図書館資料の損害賠償)

第23条 災害その他の事故により、寄託された図書館資料に損害を生じた場合においては、市は、その損害賠償の責めを負わない。

(協議会の会長及び副会長)

第24条 図書館協議会(以下「協議会」という。)に、会長及び副会長1人を置く。

2 会長及び副会長は、それぞれ協議会の委員が互選する。

3 会長及び副会長の任期は、1年とする。

4 会長は、協議会の会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第25条 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

2 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(協議会の議事運営)

第26条 この教育委員会規則に定めるもののほか、協議会の議事の手続その他その運営に関し必要な事項は、協議会が定める。

(委任)

第27条 この教育委員会規則に定めるもののほか、この教育委員会規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

1 この規則は、公布の日から施行し、昭和36年1月1日から適用する。

2 当分の間、岡崎市立額田図書館における館外閲覧手続については、この教育委員会規則の規定にかかわらず、館長が別に定めるところによる。

附 則(昭和39年5月25日教育委員会規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和44年4月1日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和46年10月25日教育委員会規則第7号)

この教育委員会規則は、昭和46年11月1日から施行する。

附 則(昭和47年6月27日教育委員会規則第7号)

この教育委員会規則は、昭和47年7月1日から施行する。

附 則(昭和48年3月30日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則(昭和50年7月25日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和50年8月1日から施行する。

附 則(昭和51年3月25日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和51年4月1日から施行する。

附 則(昭和54年1月16日教育委員会規則第1号)

この教育委員会規則は、昭和54年2月1日から施行する。

附 則(昭和56年3月31日教育委員会規則第5号)

- 1 この教育委員会規則は、昭和56年4月1日から施行する。ただし、郵送貸出し及び録音物の貸出しに関する改正規定は、同年5月1日から施行する。
- 2 この教育委員会規則施行の際現にこの教育委員会規則に定める様式に相当する従前の様式による用紙があるときは、当分の間に限り、字句を補正のうえ使用することができる。

附 則(昭和57年4月15日教育委員会規則第4号)

- 1 この教育委員会規則は、昭和57年5月1日から施行する。
- 2 当分の間、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則第19条の規定により交付する図書貸出証は、同条の規定にかかわらず、なお従前の様式により交付することができる。

附 則(昭和59年3月31日教育委員会規則第5号)

この教育委員会規則は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則(昭和60年3月6日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則(昭和60年4月1日教育委員会規則第5号抄)

- 1 この教育委員会規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則(昭和61年3月31日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則(昭和62年3月27日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則(昭和62年6月26日教育委員会規則第6号)

この教育委員会規則は、昭和62年7月1日から施行する。

附 則(平成元年3月28日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則(平成3年3月27日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則(平成5年3月25日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則(平成5年3月30日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則(平成7年3月24日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成8年3月25日教育委員会規則第4号)

- 1 この教育委員会規則は、平成8年4月1日から施行する。

- 2 この教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定により交付された郵送貸出者登録証は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則の規定により交付された郵送貸出者登録証とみなす。

附 則(平成10年3月26日教育委員会規則第18号)

この教育委員会規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則(平成12年3月27日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成13年3月22日教育委員会規則第1号)

この教育委員会規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成13年3月30日教育委員会規則第3号抄)
(施行期日)

1 この教育委員会規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成14年3月29日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則(平成14年10月8日教育委員会規則第6号抄)
(施行期日)

1 この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成15年3月31日教育委員会規則第1号抄)
(施行期日)

第1条 この教育委員会規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成15年3月31日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、平成15年4月1日から施行する。ただし、第10条の改正規定は、平成15年7月1日から施行する。

附 則(平成16年3月19日教育委員会規則第1号)

1 この教育委員会規則は、平成16年4月1日から施行する。

2 この教育委員会規則の施行の際現にこの教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定に基づいて作成されている申請書は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、取り繕い使用することができる。

附 則(平成17年12月16日教育委員会規則第11号)
(施行期日)

1 この教育委員会規則は、平成18年1月1日から施行する。ただし、第2条の規定は、同年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則第26条又は第30条の規定により交付を受けている登録証は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則第25条又は第28条第3項の規定により交付を受けた図書貸出証とみなす。

3 この教育委員会規則の施行の際現にこの教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館

館管理規則の規定に基づいて作成されている申請書その他の用紙等は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市図書館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、取り繕い使用することができる。

附 則(平成20年3月14日教育委員会規則第2号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成20年9月4日教育委員会規則第11号)

この教育委員会規則は、平成20年11月1日から施行する。

附 則(平成21年3月17日教育委員会規則第5号)

この教育委員会規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成23年2月15日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則(平成25年8月22日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

編集・発行 **岡崎市立中央図書館**

平成29年7月発行

〒 444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地

TEL: 0564-23-3111

FAX: 0564-23-3165

URL: <http://www.library.okazaki.aichi.jp/>